

令和6年4月3日

報道各位

世界遺産熊野本宮館
次長 戎 剛志

大上 敬史 写真展「熊野古道をかたりつぐ者」の開催について

平素は、当市の運営に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
標記の件について、下記のとおり開催いたしますので、取材・報道方よろしく
お願いいたします。

記

- 主 催 熊野古道写真家 大上敬史
- 日 時 令和6年4月27日（土）～5月12日（日）
9：00～17：00
※4月27日（土）13：00～
大上敬史氏によるトークショー開催予定
- 場 所 和歌山県田辺市本宮町本宮 100-1
世界遺産熊野本宮館 北棟 展示ロビー
- 入場無料
- 詳 細 別紙のとおり

世界遺産熊野本宮館
担当：戎・古本（内線：78321）
TEL：0735-42-0751【直通】
FAX：0735-42-0752



とがの木茶屋 女将

世界遺産登録20周年記念 写真展

熊野古道 かたりつぐ者

2004年7月、ユネスコの世界遺産登録後、地域住民、語り部、行政は、20年間どのように熊野古道を伝えようとしたのか。それは、世界の人々に伝わったのか。熊野古道を40年間撮り続けるひとりの写真家が見た、壮絶な語り継ぐ者たちのドラマがそこにあった。

会場

世界遺産 熊野本宮館 展示ロビー

〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮 100-1

☎0735-42-0751

会期

2024年4月27日(土)～5月12日(日)

9:00～17:00

入場無料

4/27(土)13:00～写真家 大上敬史によるトークショーを開催します。参加無料となっておりますので、ぜひご参加ください。



会場 熊野本宮大社前バス停より徒歩1分

紀伊山地の霊場と参詣道 世界遺産登録から20年目の節目に、熊野古道の再認識と、今後の熊野詣での高揚に寄与します。

後援 「熊野古道」を世界遺産に登録するプロジェクト準備会

主催

熊野古道 写真家 大上敬史

お問合せ先 ▶ 〒642-0021 和歌山県海南市井田191-3 大上敬史

[TEL]073-482-7389 [E-mail]ooue.t@nifty.com



とがの木茶屋

世界遺産登録20周年記念 写真展「熊野古道 かたりつぐ者」

とき 2024年4月27日(土)~5月12日(日) 9:00~17:00

ところ 和歌山県田辺市本宮町 世界遺産 熊野本宮館

2024年4月27日(土) オープニングトークショー

場所 熊野本宮館 展示ロビー 大上敬史

13:00~「熊野古道 かたりつぐ者」趣旨説明

熊野には魑魅魍魎が棲むという。熊野古道に出没するダル。南方熊楠に取り憑いたろくろ首。一遍上人が出会った熊野権現。彼らが伝えようとしたもの、かたりつぐ者の正体とは。(60分)

入場無料



写真家 大上敬史 Takashi.Oue

1958年12月生まれ、和歌山県海南市在住。
NHKラジオ深夜便 日本列島くらしのたより リポーター。
海南市美術家協会会員、放送大学卒業。

東京新宿ミノルタフォトスペースで、熊野古道がテーマの写真展「すくまの」を開催するなど熊野古道の写真展を多数開催している。

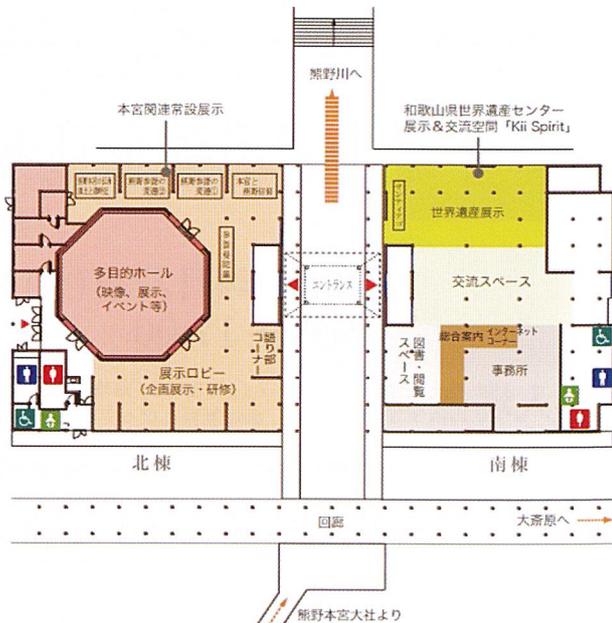
著書は、産経新聞に4年連載した「熊野を駆ける~熊野古道伝説紀行」産経新聞出版など。「熊野古道」を世界遺産に登録するプロジェクト準備会の委員、熊野古道先達の一人として活動中、また取材のため滝巡りをしている。これまでの防災経験を生かして、安政の天津波から人々を救った呼び上げ地蔵の伝承を伝えるため、11月5日『世界津波の日』に、地元自治会で呼び上げ地蔵を活用した避難訓練を実践している。

YouTube「おおうえch 和歌山かってにPR」のチャンネルを持ち熊野古道講座、和歌山かってにPR、滝修行旅など配信している。



世界遺産 熊野本宮館

〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮100-1 電話 0735-42-0751



熊野本宮大社前バス停から徒歩1分